

テレビリモコン MRC-02/BK

取扱説明書

お買い上げありがとうございます。
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、『安全上の注意』を守ってご使用ください。お読みになったあとは、大切に保管し必要なときにお読みください。



安全上の注意 必ずお守りください

電気製品は正しく扱うことで安全にご使用いただけます。誤った使い方はお使いになる人や他者への危害、財産への損害につながる可能性があります。このような事故を未然に防止する為、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

- 警告** この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
- 注意** この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示しています。

本機について

- 警告**
 - 分解、改造しないでください。故障し感電やけがの原因となることがあります。
 - 幼児やペットなどに誤って触らせないでください。火災や大けがなどの原因となることがあります。
 - 本体内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- 注意**
 - 振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
 - 暖房器具や調理台の近くなど、油、蒸気、熱のあたる場所に置かないでください。
 - 直射日光や暖房器具の近くなど、高温になる場所や湿度の高い場所、ほこりの多い場所に置かないでください。
 - 本体をシンナー、ベンジンなどで拭かないでください。変形、変色の原因となります。

電池について

- 警告**
 - 火中に入れない。ショート、分解、加熱しないでください。
 - 電池は充電しないでください。
 - 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
 - ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
 - 電池を使い切った場合や、長期間使用しない場合は、リモコンから取り出してください。
 - 新しい電池と使用した古い電池、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
 - 液漏れした電池は使用しないでください。
- 注意**
 - 電池が液漏れしたときは素手で触らないでください。液が身体や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
 - 電池内部の液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
 - 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
 - 電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
 - 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。
 - 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。

ご使用のまえに

- ご使用前に必ずメーカーコード設定を行ってください。設定をしないと正しく操作できません。
- 赤外線リモコン付属の機器のみ対応しています。
- 日本国内向けの製品のみ対応しています。
- 対応メーカー一覧に該当する機器でも、操作できない場合や一部機能が操作できない場合があります。
- 機器本体にある機能でも、本機にない機能は操作できません。また、本機にある機能でも、機器本体にない機能は操作できません。
- テレビ機能を搭載した機器でも、以下の機器には対応していません。パソコン、パソコン用モニター、ブルーレイ内蔵テレビ、HDD内蔵テレビ、ポータブル機器、車載用機器
- 機器によってはリモコンの操作方法が本機の表記と異なる場合があります。この場合は各機器に付属のリモコン操作方法に準じます。
- 本機は2014年12月までに発売された機器をもとに開発を行ってありますが、一部の機器では該当年度でも使用できない場合があります。また、2015年1月以降に発売された機器についても使用できない場合があります。

電池の入れ方

1 本体裏にある電池カバーを外し 2 単四形乾電池(別売)を2本⊕と⊖の向きを本体の表示通り正しく入れます。

● 電池交換の時期
動作距離が短くなったとき。

※ ボタンを押し続けると電池の消耗が早くなります。
※ 環境保全のため、使用済みの電池は不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分するか、電池の回収を行っている販売店にお持ちください。

テレビリモコン保証書

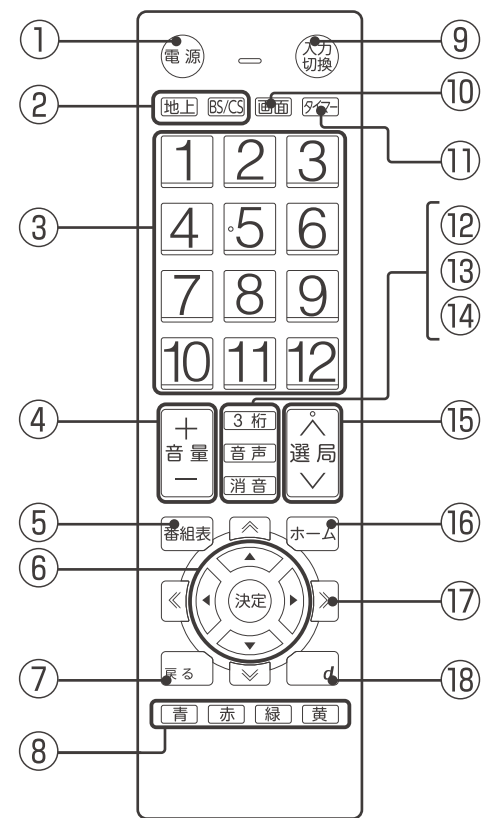
型番	MRC-02/BK
----	-----------



本書は、本書記載内容で、無償修理または製品交換を行うことをお約束するものです。保証期間中、取扱についての説明書及び本体に表示されている注意書にしたがった正常な使用状況で故障した場合は、商品と本書をお買い上げの販売店にご持参のうえ、修理をご依頼ください。詳細は裏面をご覧ください。

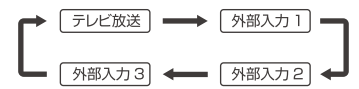
株式会社ミヨシ
〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-10-10一誠ビル
サポート用メールアドレス: support@mco.co.jp
詳しくはホームページをご覧ください。 www.mco.co.jp

各部の名称 ※メーカーによって、ボタンの名前や機能が異なる場合があります。



- ① 電源ボタン
- ② 放送切換ボタン (地上デジタル/BS・CS)
- ③ チャンネルボタン
- ④ 音量ボタン(+/-)
- ⑤ 番組表ボタン
- ⑥ カーソル/決定ボタン
- ⑦ 戻るボタン
- ⑧ カラーボタン(青、赤、緑、黄)
- ⑨ 入力切換ボタン
■操作方法
入力切換ボタンを押すごとに入力が切り替わります。
- ⑩ 画面表示ボタン
- ⑪ オフタイマーボタン
- ⑫ 3桁入力ボタン
■操作方法
3桁入力ボタンを押してから、チャンネルボタンで3桁の番号を入力します。
[例] 1 2 3ch を選局する場合
3桁 + 1 → 2 → 3
- ⑬ 音声切換ボタン
- ⑭ 消音ボタン
- ⑮ 選局ボタン (▲/▼)
※機器側でスキップされているチャンネルは選局できません。
- ⑯ ホーム (メニュー) ボタン
- ⑰ ≪ ≫ ボタン
- ⑱ 連動データボタン

⑰ ≪ ≫ ボタンについて・・・
東芝では純正リモコンと同様に使えます。
三菱では ≪ ≫ でオートターン機能が使えます。
その他メーカーではカーソルとして使えます。



詳しい使い方は裏面へ→

メーカーコード設定方法

まずはじめにメーカーコードを設定してください。

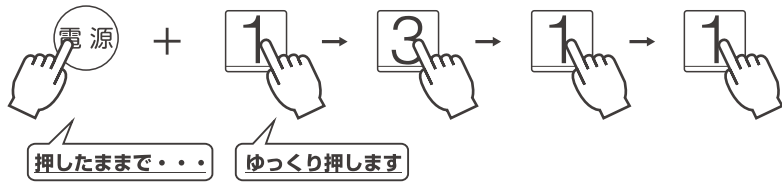
1 設定を行うテレビのメーカーとメーカーコードを確認します。

※シャープの例

メーカー	メーカーコード
シャープ	1311、1312、1313、1314、1315、1316、1317
東芝	1411、1412、1413、1414、1415、1416
パナソニック	1611、1612、1613

2 電源ボタンを押したまま、メーカーコードに対応するチャンネルボタンを順に押します。

※シャープのメーカーコード「1311」の例



3 電源ボタンから指を離して、設定完了です。
テレビに向かって電源ボタンを数回押して動作を確認してください。

※正しく操作できない ⇒ メーカーコードが複数ある場合は、他のメーカーコードで再度お試しください。
※反応しないボタンがある

シャープの他のメーカーコード例

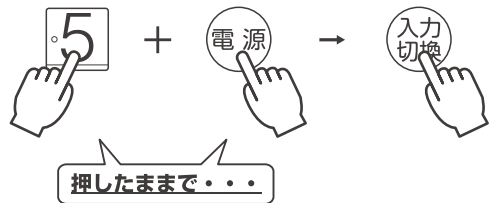
メーカー	メーカーコード
シャープ	1311、1312、1313、1314、1315、1316、1317
東芝	1411、1412、1413、1414、1415、1416
パナソニック	1611、1612、1613

※一部の機種によっては、操作ができないもの、あるいは一部のボタンが使えない場合があります。
※記載の会社名、商品名等はその会社の登録商標または商標です。

すべての操作ボタンを無効にする (チャイルドロック機能)

お子様やペットの誤操作を防ぐために、ボタンを押しても一切の操作ができないように設定できます。

チャンネルボタン(5)を押したまま、電源ボタンを押します。
2つのボタンを押したまま、最後に入力切替ボタンを押します。



※チャイルドロックを解除するときは・・・
チャイルドロック機能を設定するときと同じ操作でチャイルドロックを解除できます。
また、いずれかのボタンを5秒以上押し続けると解除できます。

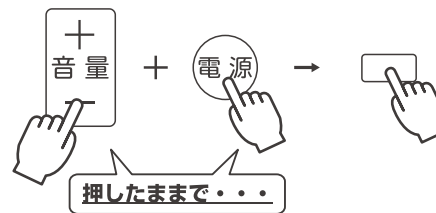
●メーカーコード

メーカー	メーカーコード
シャープ	1311、1312、1313、1314、1315、1316、1317
東芝	1411、1412、1413、1414、1415、1416
パナソニック	1611、1612、1613
ソニー	2211、2212
日立	1511、1512、1513、1514、1515、1516、1611、1612
三菱	1711、1712、1713、1714
サンヨー	1211、1212、1213、1214、1612
パイオニア	2311、2312
ビクター	2411、2412
フナイ	2711
LGエレクトロニクス	4211、4212
オリオン	7111、7112
ユニデン	8111、8112、8113
エプソン	8211
パイデザイン	8411
EIZO(ナナオ)	8911、8912
アズマ(DAYTON/Bullet)	7211、7212、7213
ダイネックス	7311
MrMax	7411、7412
TMY	7511、7512、7513
neXXion	7611
CANDELA	7711
Hisense	7811

特定の操作ボタンを無効にする ※電源ボタンと音量ボタンを除く

使わないボタンや、誤って押さないようにしたいボタンを操作できないように設定できます。

音量(-)ボタンを押したまま、電源ボタンを押します。
2つのボタンを押したまま、最後に無効にしたいボタンを押します。



※無効にしたボタンを有効にするときは・・・
無効にしたときと同じ操作でボタンを有効にすることができます。
また、メーカーコード設定をやり直すと、無効に設定したボタンが有効になります。

故障かな…と思ったら

本機が正しく動作しない場合は、以下の項目をご確認ください。

- 機種の設定が正しく行われていますか？
同じメーカーの機種でも複数のメーカーコードがある場合、他のコードで設定しなおしてください。
- 電池が消耗していませんか？
新しい電池に交換してください。
- リモコンの設定が変わっていませんか？
誤操作により設定が変わってしまう場合があります。もう一度設定を行ってください。
- 使用可能範囲内ですか？
本機は各機器から7m以内の距離でご使用ください。また、機器とリモコンの間に障害物がある場合は取り除いてください。
- 機器側に不具合はありませんか？
機器の信号受光部の汚れや故障によりリモコン操作ができない場合があります。
- 操作する機器は赤外線リモコン対応ですか？
電波方式や特殊な信号方式および有線方式のリモコン機器を操作することはできません。

※解決されない場合は次のお問い合わせ窓口にご連絡ください。

お客様窓口 大阪 072(871)1166 東京 042(473)0159

主な仕様

動作距離	約7m (使用機器や部屋の条件により異なります)
電源	DC3V 単四形乾電池 2本(別売)
電池持続時間	12ヶ月以上(アルカリ乾電池使用) ※使用頻度により異なります。
外形寸法	幅50mm×高さ180mm×厚み19mm
質量	約75g(乾電池除く)

※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

【無償修理・交換規定】

- 取扱説明書、及び本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状況で保証期間内に故障した場合には、無償修理または交換させていただきます。
(イ)無償修理をご依頼される場合には、商品に本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ)お買い上げの販売店に無償修理をご依頼になれない場合には、当社にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理のご依頼先などは、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無償修理をお受けになれない場合には、当社にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有償とさせていただきます。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ)本書のご添付がない場合
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ)持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また出張修理を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無償修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理、交換をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理については、補修部品の保有期間の関係上、修理をお受けできない場合がございます。あらかじめご了承ください。
※記録媒体を搭載または使用する製品において、何らかの原因により機器が故障した場合、または修理、補修、交換などの際に、記録内容が消去・破損される場合がございます。いかなる場合においても記録内容の補償については致しかねますのでご了承ください。